

パイロットフォレストにおける野生動物自動撮影調査結果について（9月調査分）

釧路湿原森林環境保全ふれあいセンターでは、パイロットフォレストにおいて9月3日から24日までの3週間、自動撮影カメラによる野生動物撮影調査を行いました。今回はカメラを合計13台設置。設置箇所は当地域の特徴である別寒辺牛湿原を周回する林道等の周辺としました。調査方法は、赤外線感知装置付きの自動カメラを使用、装置は24時間稼働し、動物が装置前を通過したら自動的に撮影を行います。

調査の結果、下表のとおり哺乳類ではヒグマ、エゾシカ、キタキツネ、エゾタヌキ、ミンク、エゾリス、エゾシマリス、コウモリ類、ネズミ類、鳥類ではエゾライチョウ、ヤマシギ、カケス、アカハラ、フクロウ、マミチャジナイを撮影しました。

（1匹の撮影枚数が特に多いのは、同一動物がカメラの前に長時間居座ったことにより連続撮影されたものです。カメラは2分間の撮影間隔を取るよう設定しています。）

表 野生動物自動撮影調査結果集計表（平成21年9月調査分）

撮影された動物名	撮影枚数（単位：枚）
ヒグマ	3
エゾシカ	20
キタキツネ	6
エゾタヌキ	140
ミンク	4
エゾリス	32
エゾシマリス	5
コウモリ類	18
ネズミ類	14
エゾライチョウ	1
ヤマシギ	9
カケス	1
アカハラ	1
フクロウ	1
マミチャジナイ	1
不明鳥獣	4
合計 15 種	260

（主な撮影画像）



ヒグマ（撮影日時：9月10日14時52分）



ヒグマ（撮影日時：9月19日12時7分）



エゾシカ (撮影日時: 9月9日 1時20分)



キタキツネ (撮影日時: 9月12日 20時30分)



エゾタヌキ (撮影日時: 9月19日 7時10分)



エゾタヌキ (撮影日時: 9月16日 21時28分)



ミンク (撮影日時: 9月21日 13時58分)



コウモリ (撮影日時: 9月5日 23時22分)